

御前崎みなとまちづくりシンポジウム

平成 28 年 2 月 28 日

- 日 付：平成 28 年 2 月 24 日（日）
- 時 間：13:00～15:00
- 場 所：池新田公民館
- 共 催：御前崎市・国土交通省 中部地方整備局
- 後 援：御前崎港振興会
- O S P：石原 智央（パネリスト）



「御前崎まちづくりシンポジウム～御前崎港の新たな魅力の創出に向けて～」と題し御前崎池新田公民館にて御前崎の港について各分野の方を招いてのシンポジウムが開催されました。

今回、御前崎スマイルプロジェクトから代表理事でもあります、石原氏がパネルディスカッションとして参加させていただきました。基調講師には、国土交通省から菊池氏や同じパネリストには大学教授や会社の代表取締役の方々3名が参加されました。

会場には、事前申し込みにより、市内外から 200 名の方が参加し、熱心に話を聞いていました。



御前崎は海に囲まれ、自然豊かな街です。観光だけでなく海や港を活用しての御前崎の発展について熱く議論されました。

石原氏からは、御前崎の観光スポットでもある「マリパーク御前崎」を活用しての新たな観光スポットの発展。また観光地としてだけでなく、地元住民の方の活用や幼少期からのスポーツ育成に向けた今後の活動についてお話をされました。

その他、クルーズ船の誘致やみなとオアシスの活用など、御前崎の港の新たな魅力についてそれぞれ考えがだされました。



みなとオアシスという言葉自体も初めて聞く市民の方もいて、まだまだ浸透していないことがわかりました。

視聴した方々からは「今後の展望を聞くことができ期待しています」・「新たな発展が楽しみ」など聞くことができ、みなさんの期待が大きいことがよくわかりました。

今回このようなシンポジウムが開催し参加させていただき、私たちの活動も知っていただく事ができ、とてもいい機会だったと思います。また、こういった形での意見交換会も続け、御前崎市の発展のため、各分野の方々と協力していきたいと思います。



2015年8月
登録

御前崎みなとまちづくり シンポジウム

～御前崎港の新たな魅力の創出に向けて～

静岡県西部の物流拠点としての役割を果たす御前崎港。
本シンポジウムでは、地域の賑わい拠点や観光拠点としての
御前崎港の新たな可能性について議論を深めます。

2016 **2/14** (日)
13:00 ~ 15:00

御前崎市池新田公民館

事前申込制 | 定員200名

参加費無料



シンポジウム概要

日時

2016年2月14日 (日)
13:00~15:00

会場

御前崎市池新田公民館

参加方法

事前申込制 (定員200名)
参加費無料

共催：御前崎市

：国土交通省 中部地方整備局

後援：御前崎港振興会

※会場へのアクセスと申込方法の
詳細は裏面をご参照ください

プログラム

13:00~13:20 開会挨拶

13:20~13:50 **基調講演**

13:50~14:50

パネルディスカッション

15:00 閉会

基調講演

国土交通省 港湾局長 菊地 身智雄 氏



テーマ **みなとの賑わいづくり**

「みなとオアシス」の活用やクルーズ振興など、
みなとの賑わい創出に向けた国土交通省の取り
組みや、御前崎港の今後の展望について講演い
ただきます。

パネルディスカッション

テーマ **御前崎港の魅力を再発見**

クルーズ船の誘致、観光、まちづくりなどの多様な視点から、
御前崎港の新たな魅力の創出に向けた議論を行います。

パネリスト



アオキトランス(株)
代表取締役会長
御前崎埠頭取締役

望月 薫 氏



横浜商科大学
商学部教授

羽田 耕治 氏



(一社)御前崎
スマイル・D&E
代表理事

石原 智央 氏

コーディネーター



(株)静岡新聞社
政治部長兼
論説委員

海野 俊也 氏

